



# ダッシュ

NPO法人目黒体育協会会報 発行編集／NPO法人目黒体育協会

発行日／令和元年7月31日



『第72回都民体育大会開会式（武蔵野の森総合スポーツプラザ）』

## 『目黒体育協会令和元年度の抱負』

NPO法人目黒体育協会

会長 藤岡 直彦

体育協会創立70周年を祝う70周年記念誌は皆様からのご投稿をいただき、大変好評を得ています。ご協力に感謝を申し上げます。

また先に行われました総会では、議案書を全てご承認頂き、真に有難うございました。おかげで新たな1年を無事出発することができました。

さて東京オリンピック・パラリンピック開催まで1年足らずとなり、入場チケットの抽選申し込みも終り、いよいよ聖火リレーの大きな発表がありました。都内では、来年7月10日に駒沢オリンピック公園を出发、目黒区には7月23日に来る予定になりました。詳しいコースは決まっていますが、聖火リレーの走者は、一般区民から選ばれるようです。シテイラン以上の盛り上りを期待していますが、体育協会としては、先頭を切って運営に協力しなければならぬと思います。

中央体育館の改築工事も進められています。すでにテコンドーの練習会場として使われることが決定していますが、指定管理者となっている体協としてはこちらにもできる限り協力していきたいと思えます。

【平成31年度・令和元年度

NPO法人目黒体育協会通常総会 開催】

5月25日(土)、目黒区総合庁舎の大会議室において18時30分現在、司会者から、目黒体育協会運営部員38名のうち、出席者21名、委任状提出者11名により、総会が成立されたことが確認され、通常総会が開かれました。

以下、総会で了承された今年度の事業計画を報告します。皆様方のご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

▽平成31年度・令和元年度事業計画(抜粋)

◎競技力向上及び健康づくり推進に関する事業

一、目黒区体育祭を目黒区とともに主催

区民のために大会を開催し、競技力の向上と地域スポーツ振興の事業を推進する。

- ① 第57回春季大会 31年3月～元年7月
- ② 第57回体育祭閉会式 6月22日庁舎大会議室
- ③ 第58回体育祭開会式 9月8日碑文谷体育館
- ④ 第58回秋季大会 8月～12月
- ⑤ 第58回冬季大会 12月～2年3月

二、都民体育大会に選手を派遣

区市町村対抗方式の大会に参加し、スポーツの振興と各地区の友好親善に寄与する。

- ① 第72回都民体育大会春季大会結団式 31年4月27日 庁舎大会議室
- ② 第72回都民体育大会・

第20回東京都障害者スポーツ大会合同開会式  
元年5月3日 武蔵野の森総合スポーツプラザ

- ③ 第72回都民体育大会春季大会17種目206人
- ④ 第72回都民体育大会春季大会解団式 元年6月22日 庁舎大会議室

- ⑤ 第73回都民体育大会夏季大会(水泳・ゴルフ)
- ⑥ 第73回都民体育大会冬季大会(駅伝・スキー)
- 三、2019年度都民生涯スポーツ大会派遣
- 四、第31回都民スポレクふれあい大会派遣
- 五、全国青年大会 派遣

六、体育施設事業支援

- ① 各種目一般公開に加盟団体が指導員を派遣
- ② 各種教室 各体育館で実施加盟団体が指導員派遣

◎東京都、都体協委託事業

一、ジュニア育成地域推進事業

ジュニアスポーツの普及と競技人口の拡大を図り、オリンピックを視野に競技力向上事業を行う。 9団体 11種目

二、シニアスポーツ振興事業

7団体 9種目

◎顕彰事業

一、目黒区優秀選手並びに優秀団体特別表彰 (目黒体育協会)

二、目黒区スポーツ表彰 (目黒区)

三、目黒区区政功労者表彰 (目黒区)

四、生涯スポーツ功労者及び団体表彰 (都体協)

五、東京都スポーツ功労賞表彰 (東京都)

六、東京都功労者(スポーツ振興功労)表彰 (東京都)

◎自主事業の開催

- 一、目黒区綱引き大会 令和2年2月22日(土) 碑文谷体育館(予定)

◎親睦事業

- 一、新年会 令和2年2月1日(土)
- 二、その他

◎広報活動

- 一、『ダッシュ』の編集発行
- 二、ホームページ(事業案内告知、各大会成績)掲載

◎体育協会として参加・応援

- ・めぐろスポーツまつり スタッフ協力
- ・目黒シテイラン ボランティア協力

みんなでつくろう体育協会

生きがいと健康の輪



『2019年7月24日  
現在の中央体育館』

第72回都民体育大会総合成績

男子：24位／54チーム  
女子：14位／53チーム

第7回小学生駅伝大会

平成31年3月2日(土)、砧野球場・サッカー場

- 優勝：鳥森ジュニアファイターズ  
 第2位：目黒イースト  
 第3位：東山エイターズ



『藤岡会長のスターターで  
一斉にスタート』

第4回綱引き大会

平成31年2月23日(土)、碑文谷体育館

- 小学生低学年 優勝：「俺たち最強」  
 小学生高学年 優勝：「ウルトラ月光」  
 一般 優勝：「ひがしねスリーフレンズ」



『体協混合チーム  
「体協ジャンブル」参入』

『第72回都民体育大会春季大会  
目黒区代表選手結団式にて』

4月27日、総合

庁舎二階の大会議室において藤岡会長の挨拶、青木区長の励ましの言葉をいただいた後、選手団長への団旗授与、そして目黒区陸上競技協会の一ノ瀬博文選手による選手宣誓に、一同大会に向け、気持ちを引き締め、決意を新たにしました。



『一ノ瀬選手による  
選手宣誓』

代表として出場した26名の選手団の士気も上がり堂々の行進でした。また、アスリートによるラグビーと車いすラグビーのデモンストレーションも迫力があり、楽しめました。

『ラグビーボールのパス』



第72回都民体育大会春季大会  
第20回東京都障害者スポーツ大会合同開会式

令和元年5月3日、武蔵野の森総合スポーツラザメインアリーナに於いて第72回都民体育大会第20回東京都障害者スポーツ大会合同開会式が開催されました。

今年アジア初の開催となるラグビーワールドカップ、そして来年は東京での2回目の開催となる2020東京オリンピック・パラリンピック大会があります。令和という新しい時代の始まりに相応しい開会式となり、目黒区選手団206名の

第72回都民体育大会開会式において  
東京都体育協会から表彰されました。

☆生涯スポーツ功労者 受賞  
渡部 弘(目黒区ティーボール連盟)

☆生涯スポーツ優良団体 受賞  
目黒区バスケットボール連盟

第72回都民体育大会春季大会成績

テニス競技女子	優勝
ライフル射撃競技	第3位
卓球競技女子	第3位
サッカー競技	第4位
アーチェリー競技男子	第8位
フェンシング競技男子	第8位

目黒区選手団団長 谷川宏治

# 平成31年度 ジュニア育成事業計画一覧

団体名	事業名	実施予定日	会場	対象者	参加予定数	募集方法	事業内容・事業目的・期待される効果
1 陸上競技協会	小中学生陸上練習会	4月6日から 3月29日	慶應義塾大学日吉グラウンド 目黒第11中学校グラウンド	小・中学生	46	ジュニアクラブ メンバーより	陸上競技の基本トレーニングと実技練習や競技会参加による実践講習。それぞれの体格やモチベーションの成長に合わせて指導することにより、記録更新の達成感や、スポーツで体を動かすことの喜びを実感し、またチームとして行動することによりお互い協力し合う心や連帯感を養う。
2 剣道連盟	全日本剣道選手権大会 優勝者指導者に学ぶ少年 剣道講習会	6月23日 (日)	向原小学校体育館	未・小・中 高校生	70	連盟HP掲載 傘下 団体、区内の小・中 学校に募集案内を配 布する	昨年度に引き続き、講師として全日本剣道選手権大会の優勝経験者、指導者を5名招聘し、講習会参加者に剣道の修行目的、基本技術、試合技術などを習得してもらい、この講習会の効果としては、剣道を通じて心身の発達向上や人格形成を図るなど青少年の健全育成と選手の養成に寄与することが期待される。
3 剣道連盟	目黒区小学生剣道大会	9月8日 (日)	向原小学校体育館	未・小学生	200	目黒区内の小中学校及 び各剣道クラブに案 内状を送付	新規事業として未就学児及び小学生を対象とした剣道大会を実施。著名講師に審判主任及びコート主任にご就任いただき、試合参加者に対し、内容についてアドバイスをいただき、新たな課題に向かって修行してもらったための素材を提供する。これにより試合参加者に剣道修行に対する意欲をより一層喚起させることが期待できる。
4 バドミントン 協会	ジュニア育成講習会	6月から2月 (3回)	目黒区内小中学校体育館	小・中学生	50	チラシ (中学校には郵送)	幅広いレベルに合わせた講習会を実施。講習会に参加したレベルを把握し、基本、応用の講習会。基本スロークの習得。バドミントンの底辺の拡大。区内の実力UP。
5 バドミントン 協会	ジュニア育成強化 練習会	6月から2月 (5回)	目黒区内小中学校体育館	小・中学生	30	上位入賞者に学校ま たは直接連絡して参 加呼びかける。ジュニ アクラブへ呼びかけ。	区内入賞者、学校推薦者の強化練習会、フットワークの強化、コースを狙ったショットの習得、ブロッック大会・都大会での勝ち抜き実力をつける。区内の実力UP。
6 水泳連盟	ジュニア育成教室	6月から (28回)	五本木小学校校屋内プール	小・中学生	20	HP	全体による準備運動、泳力により2班に分ける。上級：4泳法の泳力向上、ポーズの矯正、体力アップ。中級：4泳法を中心に泳力向上。
7 弓道連盟	弓道強化練習	4月から2月 (50回)	目黒学院他弓道場	中・高校生	40	目黒区内の中学校・ 高校の弓道部に告知	弓道の技術向上を目指す。
8 バレーボール 連盟	初心者 バレーボール教室	1月13日	八雲体育館	小学生	100	チラシ、ポスター配布	小学生対象バレーボール教室。小学生バレーボール初心者、既存チーム所属経験者を対象にしたバレーボール教室を行い、技術の向上、初心者へのバレーボールの普及。多くの児童にバレーボールに興味を持たせる。
9 アーチERY 協会	ジュニアアーチェリー 初心者教室	8月6日から 8月10日 (5回)	目黒区勤労福祉社会館 アーチェリー場	中・高校生	16	区報に掲載依頼、 チラシ、協会HP	射法の基礎を習得させ、競技のマナーとルールを教える。基本射法を繰り返し学習することにより、忍耐力がつき、国体やオリンピックの選手の道につながる事を体得させる。アーチェリーを通して他校の生徒と共に学ぶことは、中高生時期における人間性や国際的視野を高める。
10 卓球連盟	ジュニア強化練習会	6月から2月 (2回)	区内中学校体育館	中学生	32	区内中体連の責任顧 問先生が各学校に呼 びかけ	区内入賞者、学校推薦者の強化練習会、試合にむけての強化練習会、ブロッック大会・都大会での勝ち抜き実力をつける。区内の実力UP。
11 ゴルフ連盟	ジュニアゴルフ レッスン会	7月15日	ゴルフスタジアオ G-HEART自由が丘	小学生	15	めぐろ区報、新聞折 込、HP等	初心者向け体験レッスン。競技ルール等シミュレーションを使い審判技術を身につかせる教室。ジュニア育成を目指したゴルフトレーニング、ツアープログラムによる実技指導。

# 平成31年度 シニアスポーツ振興事業計画一覧





事業名	団体名	会場	事業区分	事業対象者参加予定人数		実施予定日	事業内容
				60歳未満	60歳以上		
1 平成31年区民親善ゲートボール大会	ゲートボール	駒沢公園 ゲートボール場	1 競技会	1	29	4月14日、10月13日	参加6チーム毎のグループを抽選で決め、各グループ内で総当たりリーグ戦を行う。その勝利率、得失点差で順位を決める。
2 目黒区ゲートボール競技講習会	ゲートボール	駒沢公園 ゲートボール場	2 講演・講習	1	29	6月16日	2015年ゲートボール競技規則改定に伴う、新しいルール、競技の進め方、作戦などについて1級審判員の資格を持った指導者による講習を行う。
3 目黒リレション3ゲートボール大会	ゲートボール	駒沢公園 ゲートボール場	1 競技会	1	29	11月10日	参加6チーム毎のグループを抽選で決め、各グループ内で総当たりリーグ戦を行う。その勝利率、得失点差で順位を決める。
4 シニアバレーボール大会	バレーボール	区民センター 体育館	1 競技会	15	35	7月21日	プレーを楽しみながら元氣・健康づくりとシニアの方々相互の交流を深めるためバレーボール大会を開催。
5 シニア剣道講習会	剣道	向原小学校体育館	2 講演・講習	10	20	9月22日	生涯スポーツとして剣道の稽古に励んでいる中高年層の剣道人口が増え、60歳を超えてからも健康の維持と気力の充実を図るため、竹刀を握り稽古に励む方が多くなってきたことから今年度も著名講師を指導者として招聘し実技と座学による講習会を行う。
6 全目黒シニア弓道大会 および弓道講習会	弓道	駒沢公園弓道場	1 競技会 2 講演・講習	4	21	講習会：毎月火曜 (年10回) 大会：10月22日	講習会、実技指導 弓道大会（点数的、近的）計10射にて合計点を競う。
7 社交ダンス講習会	ダンス	鷹番住区、GTホール タカマツダンススクール	2 講演・講習	5	30	第2日 曜：13:00~16:00 第3,4日 曜：20:30~21:30 強化練習会、全体練習会	日常の健康維持に役立つダンス、コミュニケーションに応用できるダンス、競技ダンス等参加者のニーズに応じた初級、中級、上級者への講習会及び練習会。
8 シニアバドミントン講習会	バドミントン	区内体育館 (八雲、区民センター)	2 講演・講習	10	30	4月から12月 5回	基本の再確認、練習のバリエーション提案、技術の向上を目指す。
9 シニアゴルフレッスン会	ゴルフ	ゴルフスタジオ G-HEART自由が丘	2 講演・講習	5	10	11月18日	シニアゴルフレッスン会ゴルフの楽しさ、初心者向け体験講習会、スコア、競技にこだわらず、元気に練習する。ゴルフレッスンプロによる実技指導、シミュレーションゴルフでのコース体験指導。

第57回目黒区体育祭閉会

第72回都民体育大会春季大会解団式・表彰式

6月22日(土)、目黒区体育祭閉会式並びに都民大会目黒区代表選手解団式において、NPO法人目黒体育協会特別表彰、また6月25日には目黒区総合庁舎において目黒区スポーツ表彰の授与が行われました。

目黒区スポーツ表彰受賞者

- 
**太田 裕子** (目黒区卓球連盟)  
 第54回全関東社会人卓球選手権大会  
 女子ローゼンティの部 優勝
- 
**津場 恭平** (目黒区ライフル射撃協会)  
 2019年度東京都ライフル射撃競技大会  
 春季大会 (50m p 60MM) 優勝
- 
**不動パイレーツ**  
 第20回関東学童軟式野球秋季大会 優勝
- 
**東山エイターズ**  
 平成30年度東京都スポーツ少年団大会  
 軟式野球小学生高学年の部 優勝



NPO法人目黒体育協会  
特別表彰【個人】

- ◇星 國聖 (柔道)  
第72回道友会青少年柔道選手権大会  
(男子小学4年生の部) 優勝
- ◇中島 夏乃香 (柔道)  
第72回道友会青少年柔道選手権大会  
(女子小学4年生の部) 優勝
- ◇下田 正信 (杖道)  
第45回全日本杖道大会  
四段の部 第2位
- ◇石田 桃子 (弓道)  
平成30年度東京都遠的選手権大会  
女子の部 優勝
- ◇西條 カツエ (卓球)  
平成30年度全日本卓球選手権大会  
(マスターズ女子ローゼンティの部)  
第3位

NPO法人目黒体育協会  
特別表彰【団体】

- ◇目黒区テニス協会 (女子)  
第72回都民体育大会春季大会 優勝
- ◇目黒区ライフル射撃協会  
第72回都民体育大会春季大会 第3位
- ◇目黒区卓球連盟 (女子)  
第72回都民体育大会春季大会 第3位
- ◇目黒区柔道連盟 (向原柔道クラブ)  
全日本少年少女武道練成大会  
(柔道) 低学年の部 優良賞
- ◇目黒区剣道連盟  
第55回東京都居合道大会 第3位

NPO法人目黒体育協会  
特別表彰【個人】

- ◇吉田 裕 (スキー)  
第72回都民体育大会冬季大会  
スキー競技 (男子3部) 第3位
- ◇殿川 大地 (バドミントン)  
2019年度東京都スポーツ少年団  
競技別交流大会 (男子の部) 第3位
- ◇谷戸 璃音 (バドミントン)  
2019年度東京都スポーツ少年団  
競技別交流大会 (男子の部) 第3位
- ◇滝沢 由羽 (バドミントン)  
2019年度東京都スポーツ少年団  
競技別交流大会 (女子の部) 第3位
- ◇青木 良夫 (ライフル射撃)  
平成30年度東京都秋季大会  
10mエアピストル60発 第1位
- ◇天崎 一貴 (ライフル射撃)  
平成30年度東京都秋季大会  
10mエアピストル60発 第2位
- ◇御滝 隆一 (ライフル射撃)  
平成30年度東京都選手権大会  
ビームピストル60発 第1位
- ◇津場 恭平 (ライフル射撃)  
2019年度東京都春季大会  
50m3姿勢20発 第3位
- ◇六笠 陸希 (ライフル射撃)  
2019年度東京都春季大会  
10mエアライフル60発 第2位
- ◇木村 景 (なぎなた)  
第61回東京都なぎなた大会  
(壮年の部 二段以下の部) 優勝

## 『都民大会に出場して』

テニス競技としては、男女を通じて初めて都民大会で優勝することができました。しかも昨年準々決勝で敗退した大田区に、決勝でリベンジしての優勝でした。

都民大会はダブルス2試合、シングルス1試合を行い、2勝以上したチームが勝ち進む団体戦方式で行われ、10名の登録選手で大会に臨みます。1対戦では5名しか試合に出場できないので、全員が



集まってくれても試合に出場できない選手もでてまいります。また5月19(日)、25(土)、26(日)という週末3日間に渡る日程に対して、仕事や用事などの予定調整など選手には負担がかかります。その中で、3日間を通して多くの選手が参加し、試合に出場できない選手も一緒になって応援をしてくれました。この目黒区女子チームの一体感と総合力が優勝の原動力になったと思います。区民大会のレベルが年々あがり、今年のメンバーが来年のメンバーになれるかは分かりませんが、来年もチームワークの良いチームで出場したいと思っています。

選手のみなさん、本当におめでとうございました。そしてありがとうございます。

都民大会テニス女子チーム監督 水田 修

## 『都民大会を振り返って』

去る6月2日、「第72回都民大会卓球競技」が墨田区総合体育館で開催されました。女子団体は50チーム出場。

卓球競技は、一般・40代・50代・60代・70代の5つの年代で編成され、3ゲーム先取により勝敗が決まります。前年度ベスト8でしたので、2回戦から出場。2回戦は3-1でしたが3・4回戦は3-2。5回戦の準決勝は2-3。3回戦から5回戦まで全て5番手の60代で勝敗が決まる厳しい戦いでした。

今回準決勝で対戦した板橋区は、第67回の決勝で対戦したチームで、今回優勝したチームです。出場した選手5人の内4人までがフルゲーム(5ゲーム)を戦い、一喜一

憂する戦いが最後まで続きました。出場のなかった5人の選手もこの苦しい戦いを応援し励まし、監督はじめ10人の選手一丸となつての熱戦でした。優勝目前のどつても惜しい第三位でしたが、第67回と第68回の準優勝以来の入賞です。

来年の目標は優勝旗を持ち帰る。その気持ちを更に高め、目黒に貢献できる大会にしたいと思います。

都民大会卓球女子チーム選手 橋本洋子



## ●新規加盟団体紹介

### ―目黒区ラグビーフットボール協会―

この度、目黒体育協会に加盟させていただきました目黒区ラグビーフットボール協会です。昨年2月に開設委員会を立ち上げ、10月に設立イベントを開催し、もって正式に発足いたしました。

楕円のボールに触れたことのない方から本格的に続けてこられた方まで、一緒にボールを追いかけることで生まれる一体感を感じていただきたく、各種イベント等を企画し地域に根差した協会を目指しています。

またラグビーフットボールは、「体と体」のコンタクトを通して競い合い、思い合い、そして試合後の語り合いの中に心の成長があります。青少年の健全なる育成が求められている中、こうした活動によって少しでも子供たちに笑顔が増えることを願っております。

さて、今年2019年はアジアで初のワールドカップが開催されます。地域の皆様とこの一大イベントを楽しみたいと、今我々ラグビーフットボール協会は様々な企画を検討しております。どうぞ宜しくお願い致します。

目黒区ラグビーフットボール協会会長 岡部定征





## 振り返ってみた東京オリンピック



前回1964年の東京でのオリンピックは、当時、小学生であった自分にとってテレビ画面を通してですが、初めて見るオリンピックであり国際競技会でした。またちょうど、衛星放送が実用化された時期でもありました。

私は翌年中学校に進学し、課外活動に陸上競技を選びましたが、やはり東京オリンピックを見た印象が選択の一因となっています。陸上競技が、人間の最も基本的な運動能力を競うもので、その記録によってシビアに自分の能力を測れるという競技の魅力に惹かれたのです。

陸上競技は古くからあり、安定的な競技内容を備えています。東京大会前後で大きく変わった点もあります。



陸上競技場の地面は当時、アンツーカーという特殊な土が使われていました。これは、高温焼成した煉瓦などを粉砕して作った赤褐色土で、水をよく通し粘り気がなく走り易いトラックでしたが、次のメキシコ大会では全天候型の競技場が採用されました。また、東京大会では電気計時が初めて



導入されましたが、その後も手動計時が公式記録でありながら、この二つが併用されるという曖昧な形式が10年程続きました。

種目の内容で見ると男子走高跳でベリーロールジャンプが席卷した最後の大会です。次のメキシコ大会では米国のD. フォスベリー選手による背面跳での優勝が衝撃を持って迎えられ、東京大会当時、全く存在しなかった跳び方に急速に変わって行きました。棒高跳では、前回のローマ大会では殆んど選手がスチール製のポールを使用しましたが、東京大会では全員がグラスファイバー(ガラス繊維強化プラスチック)製のポールを使用し、技術的にも激変しました。



また一方、当時人気者だったクレージーキャッツ、植木等氏の運転手兼付き人であった小松政夫氏の回想などによると、メンバーの一員であった谷啓氏は日本選手団の上下ジャージを模倣した服装で街を歩いたり、自宅ではランニングシャツに日の丸を縫い付けたり、電話を取る時に重量挙げよろしく滑り止めを手に塗っていたりなどしていたそうです。このようなエピソードにも当時の人達の浮き立つような高揚感が伝わってきます

こうして当時の断片的な印象を改めて振り返ると、様々な点で歴史的な一場面を見ていたことに気がつき、歴史の生き証人になったことにささやかな喜びを感じています。

目黒区陸上競技協会 會田 陽久

今回は外側から見たオリンピックについて語っていただきました。

2020年、皆様の心の中にどのようなオリンピックの思い出が残るでしょうか？



### ★賛助会費の御礼

平素から弊協会の運営にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。新年度新たに左記の方々から賛助会費を頂きました。心より御礼申し上げます。

この貴重な財源の一部を、都民大会褒賞規定により今年度第72回都民大会で8位以上に入賞した団体に、褒賞金として活用させていただきます。ありがとうございます。

今後とも変わらぬご支援、ご協力の程お願い申し上げます。

### ★賛助会員ご芳名 7月末現在

#### 【団体】目黒区ソフトテニス連盟

目黒ペタンククラブ

#### 【個人】藤岡 直彦 神原 康幸

(以上目黒体育協会)

丹羽 雅之(以上水泳連盟)

市島 大二郎 乾 隆蔵

富士元 昌彦

(以上柔道連盟)

塩川 和典 中園 末広

後藤 豊美(以上弓道連盟)

(敬称略 受付順)